

底棲生物調査試験

担当者 技 師 富 永 武 治
" 沢 田 兼 造
東奥丸船長 浜 崎 庄太郎

I 目 的

前年同様本県日本海北部漁場における底曳網新漁場開発と、同海域における主要底棲魚族の分布状況等を調査し、併せて生物相との関係等について調査を行う。

II 調査方法

1. 試 験 船 東奥丸 38.35T D120HP
2. 乗 組 員 船長以下11名
3. 調 査 期 間 自昭和39年1月25日至全年3月7日
4. 調 査 海 域 青森県日本海北部海域
5. 漁 具 1艘曳機船底曳網

III 調査経過

東奥丸は12月下旬太平洋におけるスルメイカ漁業試験を終了し、大畑においてイカ釣装置を解装した。

1月9日底曳網調査のため鯨ヶ沢へ廻航したが、準備完了後1月16日乗組員の事故死により、結局1月25日より本年度底曳網調査を実施した。

本年度の底曳網調査は39年度日本海マス流網漁業試験準備のため3月7日で本調査を打切ったが、調査期間43日間で操業日数は12日で、曳網回数42回、総漁獲高は5,743Kg（前年度6,745Kg）であった。

IV 調査結果

本年度調査期間中における総漁獲高5,743Kgの主なる魚種組成はタラ2,647Kgで全体の46.2%を占め、これに次いでアブラサメ1,648Kg（28.6%）ハタハタ731Kg（12.7%）、スケトウダラ450Kg（8.0%）、その他259Kg（4.5%）となっており、本年度は昨年度に比べ、アブラツノザメ、ハタハタが少なくなっており、これと反対にタラの漁獲が昨年度の1,687Kgに比べ約57%程度多くなっている。

又1曳網当り漁獲量をもてみると昨年度の118Kgに対し、本年度は136.5Kgとなっており、1曳網当り漁獲量では昨年度より18.5Kg多くなっている。

月	1月	2月	3月	計
操 業 日 数	2日	7日	3日	12日
" 回 数	8回	23回	11回	42回
漁 獲 高	117Kg	3,930Kg	1,695Kg	5,743Kg
1曳網当り漁獲	14.6Kg	171.0Kg	154.0Kg	136.5Kg

V 考 察

鯨ヶ沢地区の底曳漁場は深浦地区の底曳漁場（30分～40分）と異り漁場迄の距離がかなり遠く漁場到着までに1.5時間～3時間を要する。

又各漁場は時季的に対象魚種が違っているためその利用度もまちまちであるが主な漁場としては権現崎沖，土足場，沖土足場，鱈場等であり，その他の漁場は往復時にまれに1網程度より操業されていない（別図参照）

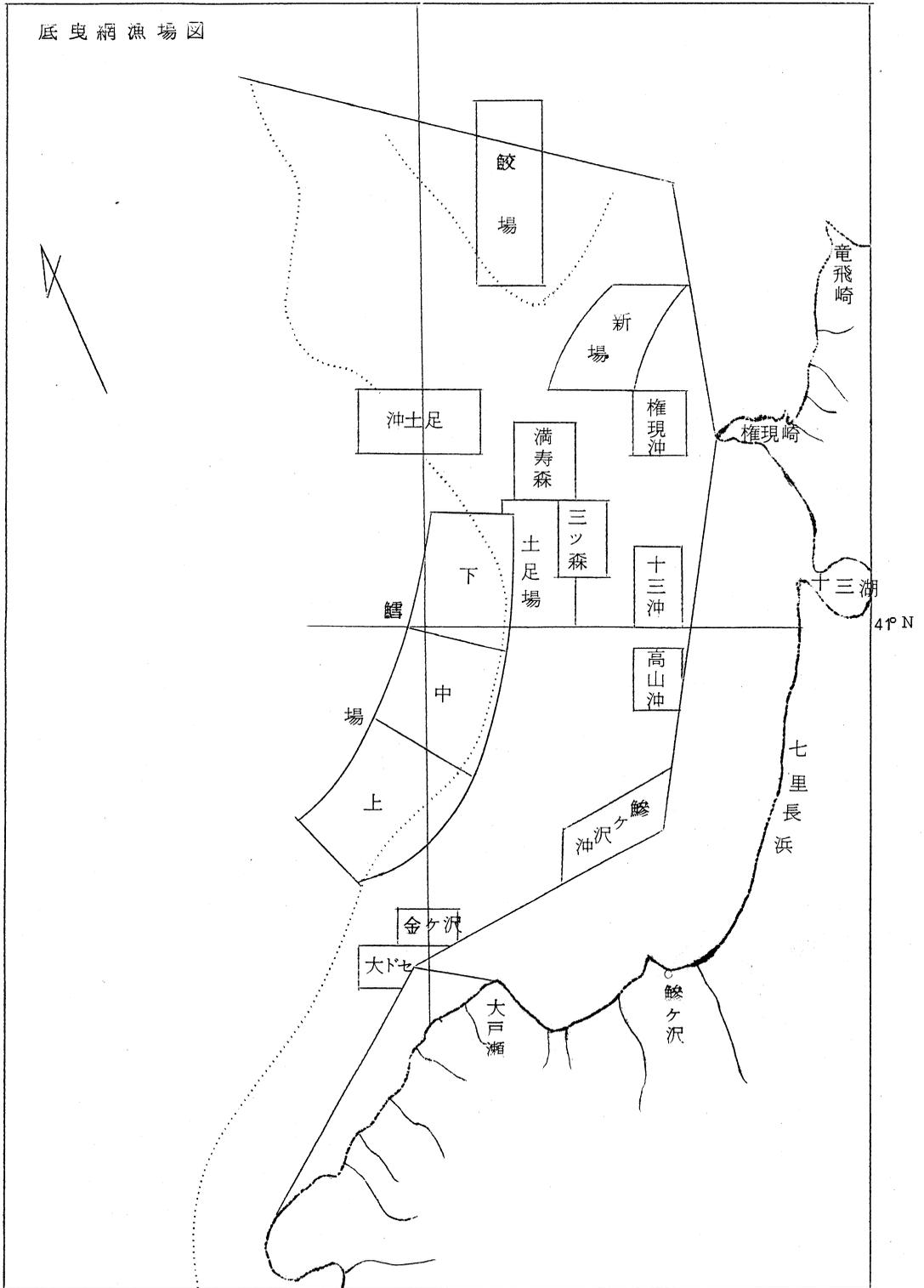
鱈ヶ沢地区船の主要対象魚別利用漁場をみると，次の通りである。

ヒラメ，タイ	新場，権現沖
カレイ類	沖土足，三ツ森
ヒラメ	満寿森，三ツ森，土足場
タイ	十三沖，高山沖
エビ	鱈場（上場，中場）
カナガシラ	十三沖，高山沖，鱈ヶ沢沖
タラ	鱈場（上，中，下），土足場，沖土足
アブラツノザメ	沖土足，新場，鮫場（♀），鱈場（下，中），権現沖（♀，♂）
ハタハタ	鱈場（上場）

以上のとおりとなっているが鱈ヶ沢，深浦両地区の主要漁場についてみると大戸瀬崎を境とした北部海域の大陸棚は釧作崎海域の大陸棚に比べその面積は広がっているが単調な海岸線と砂丘地帯は海底地形にも余り変化が伴わず底曳漁場としては曳網のし易い漁場となっているが魚類は余り豊富でなくむしろ釧作崎海域より資源的に恵まれていない状態となっている。

140°E

底曳網漁場図



底棲資源調査表 (38年度)

月 日		1月25日	1月30日	2月4日	2月7日
投 網 回 数		4回	4回	3回	3回
漁 場	位 置	鯨ヶ沢 NW/N1 3 湊	鯨ヶ沢 NW/N1 3 湊	鯨ヶ沢 NW 1 2 湊	鯨ヶ沢 NW/N1 3 湊
	水 深	330m~350m	300m~340m	290m~300m	265m~325m
	底 質	M	M	M	M
気 象	天 候	C	C	C	S
	風向、力	W 2	NW 2	E 3	W 2
	気 温	2	2	0.2	3
	気 圧	1025	1025	1023	1022
海 況	水 温				9.2
	透 明 度				
	汐 流 向	SE	SE	NW急	NE 0.2
曳 網 長		片側 1800m	" 1800	" 1800	" 1800
曳 網 方 向		E/N	SE/S	SE	ESE
漁 獲 物 Kg	た ら	60K	10K	80kg	7K
	あぶらざめ				
	鱒				
	小たら				
	すけそ				
	たこ				
	ひらめ				
	かながしら				
	きす				
	雑	9	38		
備 考					

2月19日	2月20日	2月22日	2月25日	2月26日
3回	5回	3回	4回	2回
鱈ヶ沢NW/N13湍	鱈ヶ沢WNW13湍	鱈ヶ沢WNW13湍	鱈ヶ沢WNW13湍	鱈ヶ沢NNW12湍
325m~360m	285m~310m	305m~320m	300m~335m	160m~175m
M	M	M	M	
C	C	S	C	S
NNW2	NW1	NW2	E2	SE1
3	5	0	4	4
1025m ^b	1024m ^b	1027m ^b	1031m ^b	1030m ^b
	8.0℃	9℃	8.7℃	9℃
E0.2		SE0.3	SE0.2	SW0.2
片側 1800	" 1800	" 1800	" 1800	" 1800
ESE	SE/E	SE/S	SE	W
50kg	350kg	1,600kg	150kg	
50	80			2kg
15		150		
	250	30		
	130	130	150	
			4	1
				2
				3
15	40	10	10	

月 日		3月1日	月 日		3月4日	3月7日
投網回数		2回	投網回数		5回	4回
漁場	位置	鯨ヶ沢WNW13湊	漁場	位置	鯨ヶ沢WNW13湊	鯨ヶ沢WNW13湊
	水深	310m~410m		水深	215m~320m	255m~310m
	底質	M		底質	M	M
気象	天候	S	気象	天候	C	C
	風向、力	SW2		風向、力	SE1	NW2
	気温	3		気温	3℃	12℃
	気圧	1022mb		気圧	1026mb	1016mb
海況	水温	9	海況	水温	8.8	9.2
	透明度			透明度		
	汐流向	NW0.3		汐流向	SW0.5	NE0.2
曳網長		片側 1800	曳網長		片側 1800m	" 1800m
曳網方向		E/S	曳網方向		SE	SE
漁獲物 Kg	たら		漁獲物 Kg	あぶらざめ	1,050kg	300kg
	あぶらざめ	口		あんこう	10	
	鱒	1		たら		20
	小たら	ブ		小たら		15
	すけそ	切		すけそ		3
	たこ	断		鱒		6
	ひらめ	皆				
	かながしら	無				
	きす					
	雑				その他	
備考			備考			